

平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年12月26日

上場会社名 株式会社ピクルスコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 2925 URL http://www.pickles.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 雅弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長 (氏名) 三品 徹 TEL 04-2998-7771
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	28,136	2.7	1,096	65.0	1,174	61.5	776	59.9
29年2月期第3四半期	27,400	18.6	664	△11.2	727	△6.3	485	△12.4

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 790百万円 (54.7%) 29年2月期第3四半期 510百万円 (△13.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	131.56	130.91
29年2月期第3四半期	96.39	96.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第3四半期	20,486	11,031	53.7
29年2月期	18,524	9,308	50.0

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 10,994百万円 29年2月期 9,270百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	0.00	—	22.00	22.00
30年2月期	—	0.00	—		
30年2月期(予想)				22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,860	5.8	1,393	78.6	1,490	71.8	969	76.7	165.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 一、除外 一社 （社名） 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期3Q	6,398,000株	29年2月期	6,398,000株
② 期末自己株式数	30年2月期3Q	176株	29年2月期	556,544株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期3Q	5,901,046株	29年2月期3Q	5,036,480株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の改善がみられ、雇用環境も堅調に推移するなど、全体として緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、世界情勢の不確実性や、東アジアでの地政学的リスクの高まり等により先行きは不透明な状況であり、さらに個人消費も節約志向から伸び悩む状況で推移いたしました。

食品業界におきましては、少子高齢化の影響等から市場規模の大きな成長は見込めないなか、消費者の安全・安心への関心が高い状況であり、さらに低価格志向が続いております。そのため、フードディフェンス等による安全・安心への取り組みや、原料価格の高騰、企業間競争への対応等が求められております。

このような状況のもと、当社グループは、全国の製造・販売拠点を活用した営業活動、広告宣伝活動及び売り場提案等の販売促進活動を積極的に実施し、既存得意先への拡販や新規取引先の開拓を行いました。販売促進活動の一環として、「もっと！ご飯がススム 日本の美味しい本格食材プレゼントキャンペーン」と題し、ご飯がススムシリーズを対象にキャンペーンを実施しております。

製品開発面では、当社独自の乳酸菌を使用した「香りほのか ゆず大根」や、液切りの手間のかからない製品として「おかず松前白菜」・「おかずピリ辛大根」等の新商品の開発や、「ご飯がススム 松前キムチ」等の既存商品のリニューアル等も行い、販売しております。

売上高は、キムチ製品などが好調に推移したことにより増収となりました。利益については、第1四半期は原料高騰の影響がありましたが、第2四半期以降は、原料が比較的安定した価格で調達できたことから、営業利益、経常利益ともに増益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は28,136百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益は1,096百万円（前年同期比65.0%増）、経常利益は1,174百万円（前年同期比61.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は776百万円（前年同期比59.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,962百万円増加し、20,486百万円となりました。これは主に現金及び預金が1,392百万円、受取手形及び売掛金が232百万円及び建設仮勘定が346百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債については、前連結会計年度末に比べて239百万円増加し、9,455百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が314百万円、流動負債のその他が592百万円それぞれ増加したことと、短期借入金が100百万円、1年内返済予定の長期借入金が365百万円及び長期借入金が101百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて1,723百万円増加し、11,031百万円となりました。これは主に資本剰余金が652百万円、利益剰余金が647百万円それぞれ増加したことと、自己株式が411百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の業績予想につきましては、平成29年10月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,812,547	4,205,427
受取手形及び売掛金	3,470,228	3,702,777
商品及び製品	216,044	277,311
仕掛品	44,989	57,955
原材料及び貯蔵品	259,916	296,328
繰延税金資産	58,428	58,953
その他	117,245	57,522
貸倒引当金	△2,875	△156
流動資産合計	6,976,526	8,656,118
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,528,320	2,391,885
機械装置及び運搬具(純額)	808,723	961,964
土地	6,422,547	6,412,925
リース資産(純額)	84,739	69,011
建設仮勘定	1,582	347,639
その他(純額)	34,960	34,819
有形固定資産合計	9,880,873	10,218,245
無形固定資産		
のれん	917,636	840,674
その他	40,247	53,436
無形固定資産合計	957,883	894,110
投資その他の資産		
投資有価証券	424,742	449,332
繰延税金資産	173,097	159,811
その他	112,253	110,318
貸倒引当金	△1,145	△1,093
投資その他の資産合計	708,948	718,369
固定資産合計	11,547,705	11,830,724
資産合計	18,524,231	20,486,842

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,788,995	3,103,718
短期借入金	1,875,000	1,775,000
1年内返済予定の長期借入金	1,334,834	969,317
リース債務	29,687	25,755
未払法人税等	113,159	146,945
賞与引当金	101,860	45,948
役員賞与引当金	49,600	-
その他	949,297	1,542,127
流動負債合計	7,242,434	7,608,812
固定負債		
長期借入金	1,148,054	1,046,824
リース債務	44,019	25,027
繰延税金負債	14,098	18,176
退職給付に係る負債	327,069	357,197
負ののれん	247,144	218,988
その他	193,328	180,415
固定負債合計	1,973,714	1,846,629
負債合計	9,216,148	9,455,441
純資産の部		
株主資本		
資本金	740,900	740,900
資本剰余金	1,455,490	2,107,664
利益剰余金	7,388,174	8,036,023
自己株式	△411,493	△131
株主資本合計	9,173,071	10,884,455
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97,786	110,344
その他の包括利益累計額合計	97,786	110,344
新株予約権	20,345	32,152
非支配株主持分	16,879	4,449
純資産合計	9,308,083	11,031,401
負債純資産合計	18,524,231	20,486,842

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	27,400,541	28,136,008
売上原価	21,470,756	21,457,587
売上総利益	5,929,785	6,678,421
販売費及び一般管理費	5,265,519	5,582,136
営業利益	664,265	1,096,285
営業外収益		
受取利息	5	443
受取配当金	3,804	4,150
負ののれん償却額	28,155	28,155
持分法による投資利益	-	2,311
受取賃貸料	32,752	33,400
事業分量配当金	5,483	5,843
その他	25,345	34,550
営業外収益合計	95,546	108,855
営業外費用		
支払利息	8,413	6,091
持分法による投資損失	452	-
賃貸費用	21,231	18,738
支払手数料	-	5,416
その他	2,060	-
営業外費用合計	32,157	30,246
経常利益	727,654	1,174,894
特別利益		
補助金収入	68,276	21,583
特別利益合計	68,276	21,583
特別損失		
固定資産処分損	6,688	4,288
関係会社株式売却損	-	17,492
特別損失合計	6,688	21,780
税金等調整前四半期純利益	789,242	1,174,697
法人税等	296,906	397,144
四半期純利益	492,336	777,552
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,876	1,191
親会社株主に帰属する四半期純利益	485,459	776,360

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)
四半期純利益	492,336	777,552
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,515	12,557
その他の包括利益合計	18,515	12,557
四半期包括利益	510,851	790,110
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	503,902	788,918
非支配株主に係る四半期包括利益	6,948	1,191

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年11月2日を払込期日とする公募による自己株式の処分（一般募集）等を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が652,173千円増加、自己株式が411,362千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が2,107,664千円、自己株式が131千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。